

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ふらっと			
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 14日		～	令和7年 3月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 21日		～	令和7年 2月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	●職員が定着していること。（全員が勤続5年以上）	●職員が考えていること、やってみたいことを実現する機会を提供している。 ●それぞれの責任で業務を任せている。 ●不安や悩みになりそうなことは日々のミーティングである程度解決あるいは方向を示す機会が多い。	●新規職員を採用・育成し、新しい視点から療育・運営を見直すことができるよう取り組んでいます。
2	●外出活動の機会が多いこと。	●安全第一で職員を配置している。 ●可能な限り下見を行い、アクシデントになりそうな地点を避けられるようにしている。 ●車だけでなく公共交通機関を利用している場合が多い。	●「初めての場所へのお出かけ」機会を増やせるように保護者にもアンケート形式で調査しようと考えています。 ●短い区間で電車・バスでの乗降を体験できる時間を設ける予定です。
3	●成人のサービスを運営していること。	●特に高校生になると「進路」「実習」「事業所説明会・見学会」といった将来のことを考える機会が増えます。学校の状況に併せて気軽に相談していただけるよう面談時や送迎時に聞き取りをしています。	●保護者様独自であったり、「事業所見学会」で実際目にする機会が増えると思います。当法人の生活介護、就労系事業所に関心を持っていただきましたら、ご確認後、法人内で情報を共有させていただきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	●雨天時のプログラムに関すること。	●一定時間屋内と屋外に活動を分ける必要があるときに雨天時はどうしても活動範囲が狭められる。 ●ルールが設定された遊び（カードゲーム／ボードゲーム類含む）や運動は参加ハードルがやや高い場合があります。	●現在も他施設（フリースペース）をレンタルして、体を動かすプログラムを実施しています。 ●ボーリング、モルックといった投げる→（転がす）→対象物を倒す動作＋運動やサッカーのように相手にボールを蹴りだす動作＋運動をフリースペースでは中心に行います。
2	●非常時の対応に関すること。	●訓練は年2回程度を目途に避難誘導（地震・火災）、職員間では通報訓練も実施しています。 ●安全計画の作成＋実施、車両事故等の対する各種マニュアル化も行っています。 ●特に災害発生時の時間帯、程度によって交通機関の麻痺／通信機器の使用不可による情報発信、収集の遅れをどこまでリカバリーできるかが課題です。	●マニュアル類は常時法人HP上に掲載するか、保護者様との面談時に確認していただくかの方法をとるようにします。 ●一斉送信メールシステムは全員に登録していただいております。台風や大雨、外出での交通機関渋滞等で送迎が遅れる旨の連絡で使用していますが、使用感を含めて再検討していきます。
3	●HPからの情報発信に関すること。	●法人HP上に活動の様子、公表物を掲載していますが、ふらっとを含めた法人全体の情報の更新が遅れています。	●HPの更新に努めていくと同時に、ふらっとの情報発信にInstagramの活用も検討しています。できる限り旬な情報を提供できればと考えています。